「商標登録」ブランドの賃貸業 ・ “人の駅”『語ろう会』主宰
URL：http://www.o-ou.com “GATSBY”・“Chrition Saymon”・“lamotte”・他
135-0061 東京都江東区豊洲 4-11-20・1608 TEL 03-3532-6512 FAX 03-3532-6513
中国／102209 北京市昌平區九台荘園丙 2-101 ： 杰士派商务咨询(北京)有限公司
株式会社オフィスオウ
取締役会長：小川 正

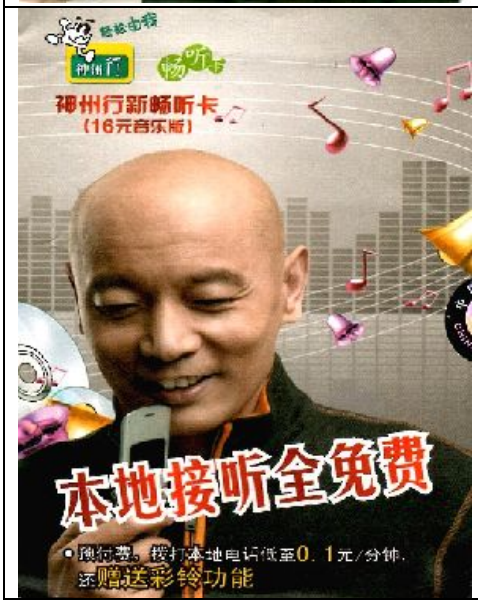
2010／08／06～10 “上海出張”で！

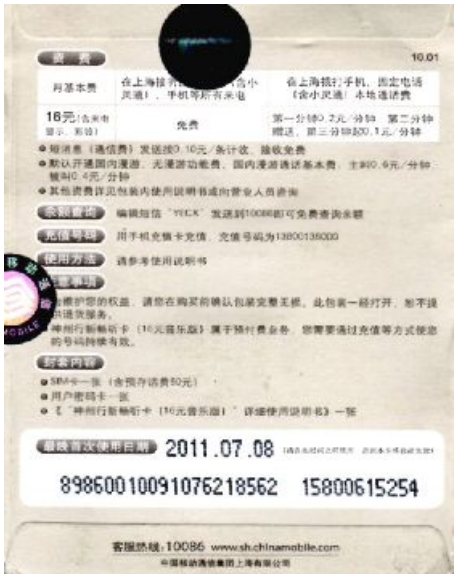
上海への出張を前に中国専用携帯電話がカード利用の利用期限が切れていました。
北京にて購入した携帯ですので、8／4に娘“オガワ ミク”を北京入りさせて新規カードを購入してチャージさせて、上海合流で即使える様にと考えたのですが、日本とは異なり「SIMカード」にも期限がありまして「SIMカード」も交換しないと通話出来ないのです。
以前、北京から上海への移動途中でカード残額がなくなりまして、発信不能になりましたので上海でカード購入してチャージすれば良いと思っていたのですが、駄目なのです？
北京の携帯電話は、北京のカード無ければチャージできないのです。

そこで、利用頻度の高い上海で「SIMカード」を買い換えてから、電話カードを購入してチャージする事になったのですが、「SIMカード」が変わった事で『電話番号』が北京№の13167391378から、新上海「SIMカード」で15800615254に変わってしまうのです。
電話機本体は変わらないで番号だけ変わりまして、上海から北京へ電話すると遠距離通話料と割り増しになるのです。
又、この電話を持ち北京に移動して、北京の知人に電話すると市外通話(遠距離通話料)となるのです。
日本の人の認識で、理解できますか？

日本では、カード式携帯電話でチャージすれば、そのチャージ額が不足するまで利用可能なのですが、中国では「50元カードで3ヵ月」・「100元カードで6ヵ月」・「200元カードで1ヵ年」と、期限が在るのです。
その期限が来ると発信が突然出来なくなります。 受信は出来ます。
しかし、新規にカードを購入してチャージしますと残額が復活して、今回も50元カードチャージしましたら、利用可能額が190元と表示されました。

中国専用携帯電話番号が、変わりました！
15800615254
「SIMカード」の有効期限切れで、買い換えましたら番号も変わりました。
上海№です。北京SIMカードと2枚内蔵できる機種もあるらしいです。





16元なので、高い物ではございませんが、名刺に記載の番号も知人への変更連絡も大変ですよね。

サービスに映画館へ招待籤カードを2枚くれるのですが、やはり割引サービスでした。

又、上海地下鉄路線図をプリントしたハンカチを売っていました。
2枚買いました「＠15元」で、旅行者には便利かも？

◎帰国して後日、在日中国人の方に聞きますと「SIMカード」エリアは、北京・上海だけでなくて中国各地にてエリア区分が在るそうです。